

2020年2月10日

報道関係各位

国際物流総合展事務局
プレスリリース Vol.2

アジア最大級の物流・ロジスティクスの展示会が業界の期待に応じてスピノフ展を開催！

国際物流総合展 2020

-INNOVATION EXPO-

<2月19日(水)～21日(金)、東京ビッグサイト(東京国際展示場)>

- ① ロジスティクスイノベーションフォーラムを連日開催
- ② 特別企画 目からウロコの「からくり改善®」
- ③ 効率良く参観するための『物流展ナビ』が本格稼働！

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会と一般社団法人日本能率協会、他関連5団体は、2020年2月19日(水)～21日(金)の3日間、『国際物流総合展 2020 -INNOVATION EXPO-』を東京ビッグサイト(東京都江東区)にて開催します。

主催団体では、国内最大の物流専門展示会として「国際物流総合展」を「2年に1度」の「秋」に開催してきましたが、ご来場者より「毎年、物流の最新ソリューションを見たい！知りたい！」というご要望を多数いただいております。

このたび、「その期待に応えたい！」という200社以上の出展企業にご参加いただき、「-INNOVATION EXPO-」と銘打ち、スピノフ版の展示会を開催することになりました。

今回の見どころと出展者の製品をピックアップしてご紹介しております。

ぜひ、積極的なご取材をお願いいたします。

<今回の見どころ>

① 「ロジスティクスイノベーションフォーラム」

本展の同時開催カンファレンスとして、特に産業界の関心が高いテーマを取り上げ、ロジスティクス・物流が抱える課題・目指すべき将来のビジョンや、効率化・高度化を実現するソリューション、先進的な取組事例などを広く情報発信する「ロジスティクスイノベーションフォーラム」を開催します。

会期初日の特別講演には、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 会長/日本電気株式会社 取締役会長の遠藤 信博 氏をお迎えするほか、「Society5.0」、「物流品質」、「テクノロジー活用」をテーマに先進企業より最新の情報が多数発信されます。

聴講は全て無料(事前登録制/先着順)、各講演の定員は500名となっています。

② 別企画 目からウロコの「からくり改善®」

物流現場において、今すぐに導入できる改善・工夫のヒントをご紹介します。あっと驚くアイデアの数々が組み込まれたデモ機が展示され、実際の現場で導入されている「からくり改善®」を体験いただける貴重な機会となっています。

企画協力：公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

③ 効率良く参観するための『物流展ナビ』が本格稼働！

本展では、スマホを活用した展示会ナビを導入します。出展者、ブース位置などを容易に検索できるため、来場者の効率的な会場参観が期待できます。



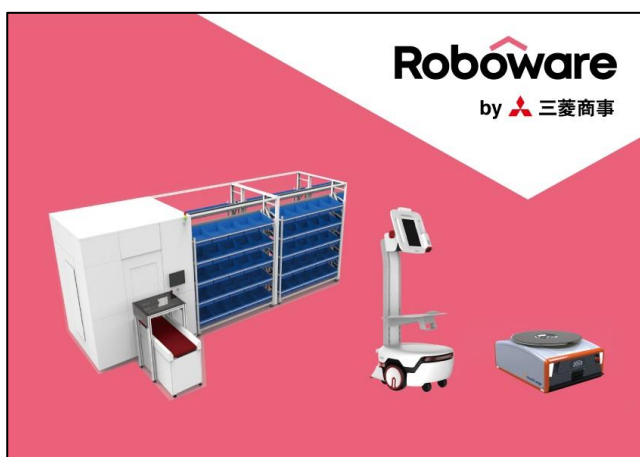
<今回の Pick up 製品・サービスのご紹介！（一部抜粋）>



「省人化を実現するケース高さ自動可変梱包機」
トーモク（ブース No.2M-37）は、ケースの高さ調整と封緘を自動で行う梱包システムを紹介し、自動可変梱包機ではトップクラスである毎分 15 ケースの処理能力で、省人化や、高騰する物流費に対する様々なソリューションを提供いたします。欧州で大ヒットしているシステムの日本での初お披露目となります。



「オーダーメイドの物流資材」
いわきパックス（ブース No.1T-23）は、搬送する製品に合わせたオーダーメイドの物流資材を紹介し、自社独自の安全・安心な輸送が求められる業界のニーズに対応します。仕切りの材料である低発泡オレフィンシートは、豊富な厚み・グレードを取り揃え、お客様のニーズに応えます。



「柔軟に使える月額制倉庫ロボットサービス」
三菱商事（ブース No.AT-01）は、『Roboware』のブランドのもと、小さく始めて柔軟に使える月額制倉庫ロボットサービスを展開しています。今回は GreyOrange 社の棚流動型ロボット・バトラー、人と協調して働く Syrius 社の自律走行型ロボット（AMR）、本邦初公開のロボット型ソーターを展示予定です。ユーザーの導入課題を解決し、より使いやすい柔軟なサービスの提供を目指します。

出展企業／製品・サービスは公式ホームページの「出展者検索サイト」で公開しています。
<https://litt2020.event-tank.com/list/>



「トラック輸送を IT で改善」

ブレイブロジス(ブース No. 1N-23)は、トラック輸送におけるロスの軽減を目的に開発したトラック呼び出しサービスを紹介します。LINE アプリにて、ドライバーの業務軽減、時間の有効活用を実現し、昨今のドライバー不足に対応します。



「追従運搬ロボット『サウザー』」

タナックス(ブース No. 2P-07)は、人手不足解消・作業効率・安全性向上に資する追従運搬ロボットを出展します。既存設備を活用したまま、現場作業の工程を大幅に変えずに生産性向上が見込める、「現場で今すぐ使える」ロボットです。



「新世代スマートソーティングテクノロジー『ジェニアント』」

フィブントラロジスティクス(ブース No. 2A-37)は、物流センター内の運用の効率化を実現する、高効率な仕分け機を出展します。郵便や宅配便事業拠点のみならず、流通業やEコマースの物流センターのような小規模で混雑した施設においてもパフォーマンスの最大化が可能です。



「次世代型フォークリフト『SLIM AGV』」

Zhejiang Guozi Robotics(ブース No.1Y-13)はフォークリフト型 AGV「SLIM AGV」を出展します。スリムなボディで走行通路の効率的な利用が可能で、LiDAR による SLAM 技術により柔軟かつ正確な運行を実現しました。製造・EC 倉庫等幅広い業界において業務効率改善の実現に貢献します。

展示会概要 (2020年2月5日現在)

- 名 称 : 国際物流総合展 2020 - INNOVATION EXPO -
- 会 期 : 2020年2月19日(水)～2月21日(金) 10:00～17:00
- 会 場 : 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 西1～2ホール
- 主 催 : 一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本産業車両協会、
一般社団法人日本パレット協会、一般社団法人日本運搬車両機器協会、
一般社団法人日本物流システム機器協会、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会、
一般社団法人日本能率協会
- 展 示 規 模 : 228社/796ブース
- 入 場 登 録 者 数 : 20,000名<予定>
- 入 場 登 録 料 : 3,000円(税込)。ただし、本展ホームページ
(<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt2020/>)より
事前登録の方、または招待状をお持ちの方は無料。

◆開会レセプションのご案内

日時：2月19日(水) 17:30～18:30 場所：レセプションホールB

取材のご案内

【取材・プレス登録方法について】

取材希望の方は、展示会会期前までに下記フォームにてご登録ください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/a3a84ec3146693>

また、取材日当日は、お名刺2枚をご用意の上、アトリウム内のプレス登録所にお越しください。
「プレスバッチ」を発行いたします。

※会期前のご登録が間に合わない場合は、当日受付もしておりますので、プレス登録所にお越しください。
併設セミナーを聴講される場合は、プレス登録をお済ませのうえ、開始時刻にあわせて直接会場にお越しください。お手数おかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆プレスルーム開設のご案内

開設日時：2月19日(水)～21日(金) 9:30～17:00

場 所：西1ホール 主催者事務室
(正面エスカレーターを降りて左手、西1ホール入口右横にございます。)

※テレビ・ラジオ媒体の方は、事前に広報室(Tel:03-3434-8620/川村)
宛にご連絡をお願いします。



【取材に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報室 担当：川村
TEL.03-3434-8620 FAX.03-3433-0269 Mail:jmapr@jma.or.jp

【イベントに関するお問い合わせ先】 国際物流総合展事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 担当：永井/久武 TEL.03-3434-1988 FAX.03-3434-8076 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22	公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所 担当：阪本/松井 TEL.03-3436-3191 FAX.03-3436-3190 〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階
--	--